

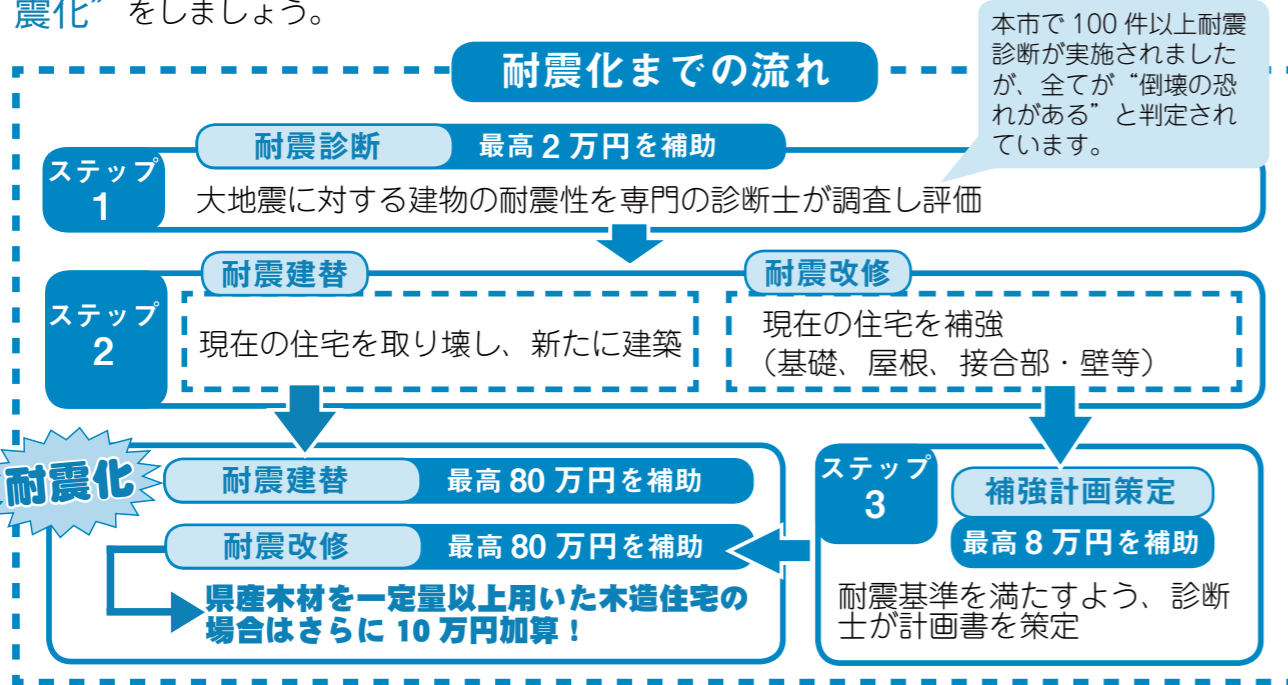
9月1日  
防災の日

いつどこで発生するか分からない大地震に備えて

# 木造住宅の診断・耐震化をしましょう！



昭和56年5月以前に建築された木造住宅は、耐震性能を満たしていない恐れが高いため、まず、お住まいの住宅の耐震性能を調べる「耐震診断」を受診し、その結果、「倒壊する恐れがある」と診断された場合には、**生命・財産を守る**ため、ぜひ、住宅の“耐震化”をしましょう。



## あなたの家の石塀・ブロック塀は安全ですか？ ～撤去費用等の一部を補助します～

石塀等の倒壊は、人命を危険にさらすだけでなく、震災後の避難や救助・消火活動等の障害となります。建築士等の専門知識を有する方に相談し、【安全点検】を行い、必要に応じ補強工事や撤去などの【安全対策】をお願いします。

### 石塀等撤去費用 最高10万円を補助

- ◆建築基準法の基準を満たしていない3段積み以上の石塀・ブロック塀等で、地面から高さが80cm以上の塀を、基礎を除いて撤去する工事費に対し、最高10万円を補助します。
- ◆住宅および事業所等の建物の敷地に植栽を予定し、一定条件を満たす生垣づくりに対し、最高6万円を補助する制度もあります。

【問い合わせ】建設課建築係 ☎83・8150 FAX83・6240



今年度からの取り組みについて

# まち・ひと・しごと 創生総合戦略

市では、差し迫った課題である人口減少問題を克服し、「選ばれる都市（まち）もおか」を実現するため、「しごとをつくり安心して働けるようにする」、「真岡市へ新しいひとの流れをつくる」、「若い世代の結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる」や「安心で暮らしやすい地域をつくる」ことを目標に掲げ、重点的に施策や事業に取り組んでいます。

今回は、今年から実施する2つの事業について紹介します。

## 「全国いちごサミット」を核とした儲かる農業推進プロジェクト

全国初の取り組みとなる、全国のいちご主要産地が一層に会する「全国いちごサミット in 真岡」を2020年3月に開催します。

このサミットを契機として、「いちご王国」づくりをさらに深め、地域ブランド力の強化、高付加価値化・販売額増加に向けた6次産業化、国内外の新たな販路拡大に向けた農家所得の向上や地域経済の活性化を図ることで、新たな仕事の創出や若い世代の活躍につなげていきます。

また、サミットでは、消費拡大やブランド力向上のため、消費者向けのイベントを開催します。

今後は、サミット開催の機運を高めていくため、関係機関や地域と一体となったプレ・イベントをはじめ、いちごに関するPRイベントを継続的に実施していきます。



## 地場産業の生産性向上に資する真岡木綿会館および観光物産館再整備事業

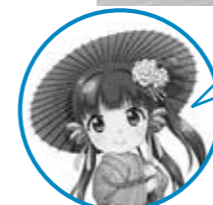


伝統産業の展示機能を持つ「真岡木綿会館」と、特産品等を販売する「観光物産館」に滞在・滞留できるオープンスペースを整備します。

さらに、真岡駅、まちかど美術館等の観光拠点や商店街と連携し、観光客の滞在時間を延ばし、回遊性を持たせるイベント等を実施しながら、観光消費額の増加と商店街全体の稼働率の向上を目指し、地場産業の所得向上につなげていきます。

真岡木綿会館では、木綿製品を販売するスペース（ショップ）やウッドテラスを整備する予定です。

また、観光物産館では、若者が参集しやすく、にぎわいを創出できるよう、ウッドデッキ（カフェスペース）を増築する予定です。



今後も総合戦略の施策や事業の進捗状況を確認するとともに、人口減少問題に継続的に取り組み、「選ばれる都市（まち）もおか」の実現を目指していきます！

【問い合わせ】企画課総合戦略推進係 ☎81・6947 FAX83・5896